

# 府養研中河内支部 実践交流報告会

(兼 東大阪市養護教育研究会全体会)

2月13日(火)に、社会教育センターで、中養研発表を兼ねた実践交流報告会が行われました。当日は、東大阪市立加納小学校の養護学級担任の武田尚之先生、安部正子先生、植田江利子先生が肢体不自由学級に在籍している3年生のKちゃんの学校生活の様子について、ビデオを使って報告されました。

## 身体訓練

まず身体訓練では、ボールプールやすべり台での体ほぐし、座位補助椅子を使っての歩行訓練、そして毎日2時間目に近くの公園に散歩に行く様子をビデオを見て話されました。手指の訓練は、ひも通し・型はめ・型入れ・ぼうずめくり・回転させるスイッチ・シール貼り、等を使ってされているそうでりんごの模型でのりんご落としなどは、児童も楽しんで取り組んでいるとのことでした。

## 教科の学習

各教科の学習では、体育はミニウォークを使って参加し、クラスのみなどと共に運動する時と、別行動で運動をしている時があるそうです。マット運動では、傾斜のあるマットでころがっていて一日の中でいろんな姿勢をとるためには、こんな運動も必要という説明がありました。水泳は浮力で体が楽に動かせるために介助用水着を使い、喜んでプールに入っている姿が見られました。パソコン学習は特別なマウスを使い、ボーリングや回転寿司屋等のゲームをクリックして楽しむ様子も見られました。書写は、先生が手を添えて毛筆で書いていて、ノートでは鉛筆ホルダーを使って書くとのことでした。図工では、クレパスを使って絵を描き、音楽では、木琴やリコーダーでの練習、理科ではクラスのみなどと太陽の観察をしている風景が紹介されました。

## 学校行事

学校行事では、運動会はボールを使っての演技のため、ボールを機器につけて参加し、綱引きでは一回目は後ろからひっぱり、2回目は中央で引っばっての参加でした。親子活動では、そうめん流しをされたそうです。

毎日、Kちゃんは1、2時間目は養護学級で勉強し、3時間目から通常学級でクラスの児童と一緒に学習しているそうですが、音・図・体と外での学習は養担の先生が入り込んでおられるとのことでした。ビデオを見て、児童が一生懸命頑張っている姿が見られると共に、5人の先生方(介助員の方も含め)全身体制をとっておられるので、児童は楽しい授業を受けられ、それが活動している時の笑顔となって表れていると感心しました。1年間の取り組みをみせてもらうことで、子供の理解、発達段階に応じて子供の興味・関心を取りながら子供の力に応じた教材、段階指導の大切さもおしえられた有意義な報告会でした。